

民衆の声 VOICE  **公明党**
横浜市会ニュース

よこはま

第 25 号

● 発行 ●
公明党横浜市議員団
〒231-0017
横浜市中区港町1-1
TEL 671-3023

「女性外来」始まる!!



市大センター病院

横浜市立大学付属市民総合医療センター(市大センター病院)に2月27日から女性外来が設置されました。女性特有の病状などから一般外来の受診をためらわれている女性のために女性医師が診療します。



中田横浜市長に要望署名を渡す党県本部女性委員会の代表

- 診察日 毎週木曜日 午前中(完全予約制)
- 診察場所 総合内科 診察室
- 受けられる方 乳幼児を除く女性
- 担当医 総合内科の女性医師
- 申込(予約)方法 初診は電話で必ず予約をしてください。電話 045-261-5656 (代表) 内線 1210 予約申込時間 月~金曜日 午後1時~4時30分 (祝日、年末年始を除く)

いのち輝く横浜をめざして

政策実現の党・公明党の挑戦

女性専用 車両の試行

市営地下鉄線あざみ野~湘南台駅間で、平日の始発から午前9時までの4号車を、平成15年3月24日から約3カ月間女性専用車両として運行します。



教育

学校二学期制の試行

小・中・盲・ろう・養護学校に学校二学期制試行校を設置し、全市立学校の本格実施に向けて研究を行います。

土曜塾

土曜日などに地域の方々の知識や技能を活かした多様な学習機会を提供します。

幼稚園はまっ子広場

幼稚園が終了する14時頃から17時頃までの間、園庭・園舎を地域の幼児の遊び場、保護者同士の交流や情報交換の場とするために開設します。

新入生サポート

小学校新一年生が初めての学校生活を円滑におくれるよう、一人の教員では指導が難しい学級に対し、非常勤講師を配置します。

校庭の芝生化

市立小・中学校(二校)の校庭を芝生にします。



芝生の校庭で遊ぶ生徒たち

子育て支援

保育所の整備

認可保育所を19ヶ所新設し、1393人の定員増加を図ります。

横浜保育室

本市独自の基準で認定する横浜保育室について、300人の定員枠拡大を図ります。

24時間型緊急一時保育の実施

病気・事故等により緊急に預けなければならない場合に、24時間365日受け入れ可能な緊急一時保育をモデル実施します。(神奈川区)

病後児保育

病気等の回復期で集団保育が困難な時期に一時預かりを実施する保育所を、3ヶ所から5ヶ所に拡充します。

延長保育の大幅拡大

開所時間を一時延長する市立保育所を20ヶ所から63ヶ所に拡充します。



住宅・マンション

市営住宅の整備

住宅に困窮する低所得の方に、低廉な家賃の市営住宅を、新規に752戸整備します。

高齢者用市営住宅(シニア・りびいん)は450戸を供給します

高齢者向け優良賃貸住宅

所得制限がなく、持ち家の方も入居可能な、生活支援サービス付きの高齢者向け賃貸住宅を200戸認定して供給します。

マンション・アドバイザー派遣制度の創設

分譲マンションの維持管理や建替等を支援するために、マンション管理組合に専門家を派遣します。



高齢者・障害者

施設の整備

- 特別養護老人ホーム 20ヶ所建設 (定員1739名増)
- 介護老人保健施設 13ヶ所建設 (定員1790名増)
- 高齢者グループホーム 18ユニット整備
- 地域ケア施設 7ヶ所建設
- 障害者地域活動ホーム 5ヶ所建設
- 3ヶ所設計



●**横浜生活あんしんセンターの拡充**
 高齢者や障害者等の相談や日常生活の支援を行う「横浜生活あんしんセンター」が全区展開となります。

中小企業

中小零細企業融資の創設と拡充

名称	融資目標額	利率
緊急借換特別資金	平成14年度 100億円	固定金利 年 2.6%以内 変動金利：長期プライムレート以内
	平成15年度 200億円	
雇用創出支援特別資金	平成14年度 10億円	年 2.0%以内
	平成15年度 20億円	

- 創業ベンチャー促進資金の創設(融資目標：50億円)
- SOHOオフィス創出促進助成として、事業者へ改装費等の1/2、限度額300万円を助成。

おでかけサポートバスモデル事業

高齢者等の地域のニーズに対応した「おでかけサポートバス事業」を西区で二年間モデル実施します。
 また、乗合タクシーの検討や高齢者等の移動手段の確保に向けた検討を行います。



鉄道駅舎に車イス仕様エレベーターの設置

- 《JR》……横浜駅 東神奈川駅 本郷台駅 東戸塚駅 横浜駅
- 《京浜急行》……花月園前駅 横浜駅
- 《相模鉄道》……瀬谷駅 二保川駅(南口) 緑園都市駅 吉野町駅 港南中央駅
- 《市営地下鉄》……高島町駅
- 《シーサイドライン》……金沢八景駅



障害者

医療的ケア体制の整備

肢体不自由養護学校(5校)に看護師を配置し、医療的ケア体制の整備を図ります。

医療環境の整備

市内の障害専門病院等を協力機関として、障害児・者の服薬既往歴などの状況や診療上の留意点を記載した「障害者健康手帳(仮称)」をモデル実施します。

地域の診療所などでも安心して医療サービスが受けられるような環境整備をすすめます。

精神科救急の拡大

8時30分～22時までだった土日の精神科二次(ソフト)救急体制が24時間対応に拡充されます。

就労機会の拡大

NPOへ委託し、特例子会社の設立支援や雇用促進の啓発等を行い、障害者雇用の受皿づくりをすすめます。

ゴミ

家庭ごみ持ち出し収集の調査

高齢者・障害者宅等への戸別収集について、既に実施している地域での取り組み状況等を調査します。

資源デポの拡大

5区53ヶ所設置されていますが全区100ヶ所に拡大されます。

資源集団回収の拡充

回収実施団体と回収業者に対して奨励金を交付しています。15年度は新たに雑誌包装紙、紙袋などを回収品目に追加し資源回収の促進を図ります。



生ごみコンポスト(共用)の増設

小学校の給食残さの減量化・堆肥化と環境教育のために小学校へ公共用コンポストの設置を拡大します。29基→45基(新設16基)

家庭用電気式生ごみ処理機の普及拡大

平成14年度より、電気式生ごみ処理機購入費の1/2(限度2万円)助成が、180基でモデル実施されました。15年度は、1000基に大幅拡大されます。

環境

太陽光発電の導入

- ソーラー・省エネ照明灯の導入1000基
- 上屋付バス停へのソーラー・省エネ照明の設置 8カ所

住宅用太陽光発電システム設置の補助

個人住宅への太陽光発電システム設置に対して出力1kwあたり5万円助成します。(上限20万円)

すず風舗装の推進

舗装表面の温度低下に効果がある保水性舗装を実施します。

低公害車の普及促進

- 超低排出ガスディーゼル車の導入 (ごみ収集車10台)
- 低公害車導入に対する民間補助 1000台

- 粒子状物質減少装置(DPF・酸化触媒)の取付 市営バス334台装着 民間バス・トラック 約2200台装着補助

